

少年たんていの レンが 学校から 帰ると、
かいとうKから よこぐじょうが とびいて いたよ。

★お話を 読んで、①③の もんだいに 答えよう。

かいとうKの よこぐじょうには、 つぎのように 書かれて いました。

「今夜八時に、びじゅつかんから 名画『青い バラ』を いただく。」

レンは けいさつに 電話すると、びじゅつかんへ おかいました。

レンが びじゅつかんに ついたのは、六時半でした。

六時五十分に になると、けいさつかんが 大ぜい かけつけて きました。

レンは けいさつかんたちと 名画を 見はります。

七時五十九分になった とき、とつぜん、電気が きえました。

数分後、電気は つきましたが、名画が きえて、かくぶちだけに

なって いました! てんじ室は 大きすぎです。

その とき、一人の けいさつかんが、

「けいさつに もちかえって しらべます。」

と、かべから かくぶちを はずしました。ところが、

「この 人が かいとうKだ!」

と、レンが かくぶちを とりあげ、かくぶちの ガラスから シールを

はがしました。すると、名画が あらわれたでは ありませんか!

けいさつかんに へんそうした かいとうKは、名画が

ぬすまれたように 見せかけ、もちだそうと したのです。

正体が ばれた かいとうKは、にげて いきました。



① かいとうKの よこぐじょうは 何時でしょう。

八時

② 電気が きえたのは、何時何分でしょう。

七時五十九分

③ かいとうKは、だれに へんそうしましたか。

けいさつかん